

中濃消防組合 就活生向け Q&A VOL.4

救急救命士
資格取得後に採用
された隊員に
INTERVIEW



救急救命士として消防署で活動するには、採用後に資格取得する方法と取得後に採用試験を経てから現場で活躍する方法があります。今回は、取得後に採用された隊員に進路についてアドバイスを聞きました!

WHY?

なぜ？

救命士の資格を取得しようとしたの？

CASE 1

実際に活動している救急隊を見て自分も救急救命士を目指そうと決意した。進学を考えていたので救急救命士の資格取得できる大学を受験した。

CASE 2

幼い頃から消防士になりたかった。大学に進学すると決めた際、ただ大学へ4年間通うより救命士という資格をもった消防士を目指そうと決めた。

CASE 3

救命士になりたいと思った時に、同じように救命士を志望して友人が専門学校へ入学し取得すると教えてくれた。

CASE 4

ただ大学に進学するよりも目的を持つようにと言われ救命士をすすめられた。調べてみて最前線で人の命に係わる姿に感銘を受けたので専門学校で取得した。



皆さんにも、出会いやきっかけはありますか？

Advantage ?

救命士資格を取得してから
消防に入る利点は？

ADVANTAGE 1

現場で救急救命士としてより早く経験を積むことができるところです。消防職員になってからだと時間がかかるため。

ADVANTAGE 2

本部によっては救命士枠の採用試験がある。

ADVANTAGE 3

救命士の資格が1番活きる職業だから。

ADVANTAGE 4

採用試験では、熱意（本気度）が面接官に伝わりやすいと思います。



各個人の感想ですが、
確かに！というところもあります！

Hard? Tough?

救命士資格を取得してから消防に入って、苦勞していることは何？

Hard? Tough? 1

現場経験がない。学校でも訓練等を通して学ぶが、実際の出動ではイメージと現実のギャップに苦勞した。

Hard? Tough? 2

専門学校で学んだ医療の勉強は、国試に受かるためだけの勉強だったので、現場との違いなどに驚いたし不安があった。

Difficult ?

プレッシャーがあります。誰からも頼られる救命士となれるよう救急の勉強には、苦勞している部分も多くあります。

Struggle ?

救急の勉強だけでなく、消防や救助など幅広く勉強をしなければならないところが大変だと感じる。

**どのような仕事も一生勉強だと思います！
一緒に頑張りましょう！**

ADVICE !

救命士資格の取得できる学校へ進学？
採用試験の合格を目指すべき？
経験者からアドバイス

Advice 1

資格取得が先か現場が先かは、どちらもメリット・デメリットもあるが、とにかく救命士の資格を取ることので得られるものが大きいことは知ってほしい。

Advice 2

興味があるなら救命士資格のある学校に進むべきだと思う。同年代の仲間と一緒に勉強し、困難を乗り越えたりできる。貴重な体験でした。

Advice 3

消防士になってすぐに救急救命士として活動したいと考えている方は進学して資格取得してから入ることを勧める。そうでないのなら消防職員になってからゆっくり考えるのもいいと思う。

Advice 4

すぐ消防士になりたいのであれば、まず採用試験で合格を目指す方がいいと思う。救命士の資格を取るとはいいことだが急ぐ必要はないと思う。

Advice 5

採用試験の合格を優先した方が良く思う。中濃消防みたいに幅広い業務に携われる場合、消防士として色々な経験をしてから進む道を選ぶのも良く思う。

career



どうでしたか？

このような意見、考え、経験などを参考にして、将来、この仕事に就いて本当に良かった！と思える時が訪れることを祈っています！

中濃消防組合